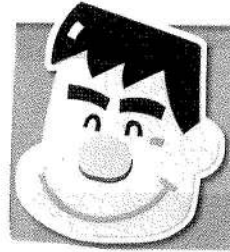


会報 第九号

島根県精神当事者連絡会



「夢にむかって」 Sさん

山有り谷有り、の人生は面白い。人生は挫折の連続で在る、挫折から這い上がった者は人生の勝利者ではないでしょうか。自分の人生は他人との関わりから始まりますが、自分の人生を決めるのは他人では有りません、最後は自分自身の力で生きて行かねば成りません。挫折はより大きな自分を見出す力である又人生の心の宝物である。挫折は、

人生の夢の出発点である、人生の扉を開く唯一の心の葛藤である。一人一人人生に対しての価値観である物の考え方、物の見方が違うように、人生とゆう筋書きの無いドラマの一頁が、人々の違う人生の船出で、有るのでは無いでしょうか。平凡な事柄から非凡な力が湧き出ででしょう。人間は美しく年を取らなければなりません。私はシャーマンではありません。唯66年間の人生を振り返って観ただけです、何歳に成っても自分の夢は持ち続けたいです、毎日を生き抜くための必要な無限の力では無いでしょうか。

「励み」 Iさん

励むことは、一生のことであり懸命です。

そして、そこには励む心に生甲斐を求めてやまずです。

つまりそれは、励むことの尊きを大事にして頑張ることであり、そして慈しみ励むことに賢明であれと、心強く祈ることである。それは、励むことの努力を惜しまず元気で頑張ることである。つまり励むことは躍進であり、躍動でもあります。そして励むことの幸せを願い一生懸命自分自身に励むことであります。

心優しく力強く励むことは実に有り難いことです。

生きることに励みを持ちて、頑張り精神であります。生きることに命を育み尊き人生を励み過ごすことです。

有り難きも励むことは立派であり、生き甲斐であります。そこには命を尊び励むことに喜びを感じることである。

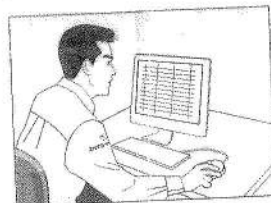
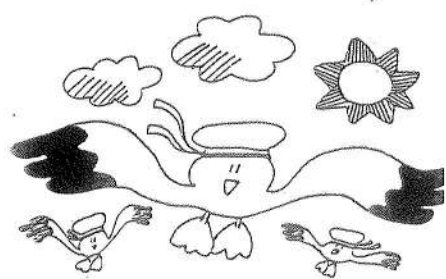
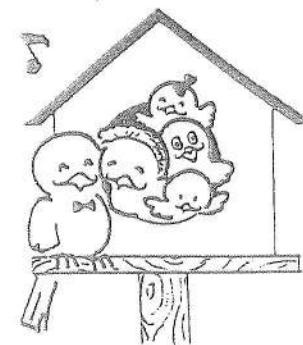
島根県精神当事者連絡会 Sさん

20年度から会長をやる事になりました S です。私は、大田の三瓶友の会の前会長でありました。三瓶友の会は、当事者連絡会の団体会員です。当事者連絡会には、積極的に参加しました。当事者連絡会の行事は、総会、研修会そして精ボ連との共催の「ほほえみの風イベント」です。みなさん、どうぞ積極的に参加しましょう。そして、意見を交換して、友人を増やしてください。役員会では活発に意見交換しています。是非、みなさんも情報交換、意見交換してみましょう。この会を上手に活用しましょう。そして出て来た意見を会の意見として行政にうたえていければと思います。みなさん、よろしくお願いします。

第3回島根県精神当事者連絡会総会について
平成20年5月25日(日)に島根県民会館
307号会議室にて行われました。
来賓も多数出席又当事者発表、ビ・フレンジ
イング田中所長の講演、役員改選がありました。

「総会に出席して」 Hさん

まず、初めに思ったのは、出雲人の会が畑さんを含め8名であつたが、他の地区の出席が少なかったのが一番の印象だった。第3回としては、あまりにも少なかったように思える。しかし、体験談入るとみな真剣に聞いていたが、もう少し多くの人の体験談を聞いてみたかった。自分一人で悩まないでという題には、自分も考える所であつた。今、自分一人で家に住んでいるためさみしかったり、病気の事を聞いてもらいたかった。それが、自分で思った今回の会の感想です。



このたび、共同募金の配分金によってパソコン、プリンター、ソフト関係を購入しました。島根県精神当事者連絡会で、今回の会報や資料を作成するのに使用します。共同募金にご協力いただいた方々に心からお礼申し上げます。

今後のイベントについて

8/30(土) 第2回ほほえみの風イベント(in大田)

大田ファミリーデパート1Fセントラルコート

内容: 午前中・福祉ショップ「パン、豆腐等の販売」

内容: 13:00~劇、詩の朗読、活動報告、ゲーム(賞品あり)

ぜひ、お越しください。

原稿を募集します。

投稿され、掲載された方は、若干の御礼をしますので、
お願いいたします。

